

沖縄スポーツアイランド拠点会館（仮称）建設プロポーザルコンペ募集要項

I 主 旨

このプロポーザルコンペは、公益財団法人沖縄県体育協会会館の建替えに際し、スポーツアイランド沖縄の拠点会館を建設するためのものである。施設利用者の視点及び地域環境に配慮した優れたアイデアと優秀な設計者を選定することを目的とする。

II 一般事項

- 1 名 称： 沖縄スポーツアイランド拠点会館（仮称）建設プロポーザルコンペ
- 2 選考方式： 指名型プロポーザルコンペ方式
- 3 主 催 者： 公益財団法人沖縄県体育協会
- 4 選 考： 選定委員会による審査結果に基づき、当協会理事会が決定する。
- 5 性 格： 提案は、応募者の沖縄スポーツアイランド拠点会館（仮称）に対する理解と創造性、設計能力、問題解決力に優れた設計者を選定するために行うものである。
従って、提示される「案」は、後日当協会との設計協議によって変更されることがある。
- 6 事 務 局： 公益財団法人沖縄県体育協会 会館建設準備室
〒900-0027 沖縄県那覇市山下町 18-26
沖縄県住宅供給公社 2階 B棟 205号
電話 : 098-857-0017
FAX : 098-857-0085
URL : <http://www.okinawakentaikyo.com/>
E-mail : taira-okitaikyo@alpha.ocn.ne.jp

(注意) この応募に関する一切の質疑応答、作品提出等は会館建設準備室において取り扱う。

III 計画・設計条件等

1 基本課題

資料1に示す「沖縄スポーツアイランド拠点会館（仮称）建設基本構想」を最も優れた形で実現する提案を求めるものである。

2 敷地及び立地条件

- (1) 所在地：那覇市奥武山町51-2
- (2) 敷地面積：2,668㎡
- (3) 用途地域：那覇広域都市計画区域内第1種中高層住居専用地域
建ぺい率：60%
容積率：200%

(参考) 高さ制限なし。ただし、高さが10メートルを超えるものについては、「那覇市電波障害防止建築指導要綱」に基づき、事前協議が必要となる。

- (4) 日影規制：あり
- (5) 防火地域：なし
- (6) 敷地現況：資料3～資料7参照
- (7) 周辺道路：資料2参照
- (8) 都市施設：上・下水道及び電気は敷設、ガスはLPG
- (9) 地質図：資料8～資料11参照
- (10) 排水設備配置図：資料12参照

3 建築物等の設計条件

- (1) 規模：延べ床面積2,700㎡程度
建築面積884㎡を上限とする
- (2) 構造階数：随意提案
- (3) 用途：事務所・体育館
- (4) 要求諸室等：別紙1参照
- (5) 建設費：8億円程度
- (6) その他：
 - (ア) 台風、地震などの自然災害に十分対応できる安全性を確保すること。
 - (イ) 省エネ、エコシステムに配慮した建物にすること。
 - (ウ) 維持管理及び保守点検が容易でランニングコストを抑えた建物にすること。
 - (エ) スポーツ実践研修室（体育館）は2階へ配置すること。
 - (オ) 同敷地内のボクシング会館は現状のままとする。
 - (カ) 奥武山公園の修景を考慮すること。
 - (キ) 雨水利用を考慮すること。
 - (ク) 資料5の斜線部分（367.83㎡）には建築及び工作物等の計画はしないこと。

4 会館建設スケジュール概要（予定）

基本設計・実施設計：平成25年8月～平成26年3月
既設建物解体工事：平成25年10月～平成25年12月
会館建設工事：平成26年4月～平成27年3月

IV 応募案作成要領

1 応募案の体裁

- (1) 用紙は自由、A1判横長使い1枚、着色は自由（スチレンボード5mm厚程度に貼り付けること。ビニールコーティングは不可とする）
- (2) 表現は図面並びに文章表現を含めて自由とするが、文字の大きさ等、読みやすいように配慮すること。（外観パースを含む）

- (3) 模型の提出は認めない。
- (4) 応募案には事務所名等応募者が判明できるものは一切「記載しない」こと。
- (5) 応募案は1社につき1点とする。
- (6) 第1項に記したA1判の縮小版「A3判10部」を併せて提出すること。
- (7) 画像データを記録したCD（応募者氏名を明記）を提出すること。
(1,600ピクセル×1,200ピクセル程度、JPGファイル)

2 関連書類

次の書類を各「A4判1枚」にまとめ、封入して提出すること。

- (1) 一級建築士資格証の写し（全員分）
- (2) 一級建築士事務所登録証の写し
- (3) 会社概要（従業員数、代表作品（受賞歴を含む））
- (4) 協力事務所有る場合は上記と同様の書類

3 応募票（資料13）に必要事項を記入の上、封入して提出すること。

V 応募者の資格要件

- 1 建築士法第23条の規定に基づく一級建築士事務所登録をし、かつ3名以上の一級建築士を擁する組織であること。
- 2 選定委員が主宰し、または役員・顧問として関係する法人並びに選定委員が過去において主宰し、または役員・顧問として関係した法人は応募できない。

VI 審査

1 審査機関

沖縄スポーツアイランド拠点会館（仮称）建設プロポーザルコンペ選定委員会
同委員会は以下の5名で構成する。（○は委員長）

- 神谷育雄（沖縄県体育協会 副会長）
- 小倉暢之（琉球大学工学部 環境建設工学科 副学部長）
- 真栄城勉（琉球大学生涯学習教育研究センター センター長）
- 渡嘉敷通之（沖縄県高等学校体育連盟 会長）
- 内間仁春（沖縄観光コンベンションビューロー 常務理事）

2 審査方法

審査は2段階方式で実施する。第一次審査では応募案（匿名）の審査によって5社から6社程度の範囲内で選抜する。

第二次審査では、第一次審査を通過した案を対象とし、応募案以外の関連書類（IVの2参照）も参考にして設計監理能力等を総合的に評価して最優秀提案者及び優秀提案者を決定し、当協会会長に報告する。

3 審査結果の発表等

最終審査結果は最優秀及び優秀提案者に通知するとともに、全作品を平成25年7月22日（月）から7月26日（金）の期間、9時から16時まで当協会事務局において展示する。

VII 手続等

1 資料の配付

募集要項、各種資料については、全て当協会ホームページよりダウンロードすること。

2 質疑応答

質疑については、質疑書（資料14）により上記あてメールで提出すること。それ以外は受け付けない。

また、質疑書の締切は、平成25年6月18日（火）17時までとする。

なお、回答は質疑書の提出期限から10日以内に当協会ホームページ上に掲載する。

3 応募締切と受付場所

平成25年7月10日（水）16時までに必着するように郵送又は直接持参により提出することとし、受付場所は当協会事務局とする。

（持参する場合は、土曜、日曜、祝祭日を除く9時から17時まで（但し、最終日は16時まで））

4 現地（建設予定地）案内

当協会からの現地案内の予定はないが、必要に応じて各自で見学することは差し支えない。但し、敷地内及び建物内部には入れない。

5 関係省庁への問合せ

沖縄県及び那覇市の関係各課への問い合わせは、業務の妨げとなることが予想されるので控えること。

6 応募案の返却

応募案は最優秀及び優秀案を除き7月26日（金）16時～17時に当協会事務局にて返却します。

VIII 設計委託契約

1 選定委員会からの報告を受けて、理事会で承認された最優秀提案社を「基本設計」、「実施設計」、「監理業務」及び「既設建物解体工事現場監理業務」の委託第一位交渉権者とする。

当該交渉権者と面談・業務内容の確認後、設計監理委託料の見積書の提出を依頼し、見積額の調整後、随意契約を締結する。

なお、調整不調の際は優秀提案社に見積書の提出を依頼する。

2 建設工事受注資格との関連

本設計監理業務の受託者が建設業者と関連があると認められる場合、当該建設業者は本件に係わる全ての工事の入札に参加することができない。

IX 著作権及び提出図書の取り扱い

応募案の著作権は、元来第三者に帰属するものを除き、その応募者に帰属する。第三者の著作物を使用する場合は、当該応募者の責任において第三者の承認を得るものとする。

また、最優秀案もしくは優秀案の1回限りに関する使用权については、公益財団法人沖縄県体育協会に帰属するものとする。

X 経費の負担

参加に要する経費は応募者の負担とする。

XI その他

1 次の一に該当する応募者は、プロポーザルコンペから除外する。

- (1) 提出期日に遅れたもの
- (2) 本募集要項を満たさないもの
- (3) 選定結果に影響を及ぼす行為があったと認められるもの
- (4) その他、選定委員会が不適格と認めた場合

2 提出された書類は返却しない。